

II ご み

1 概要

令和3年度におけるごみ処理フローシートは、図2-1のとおりである。

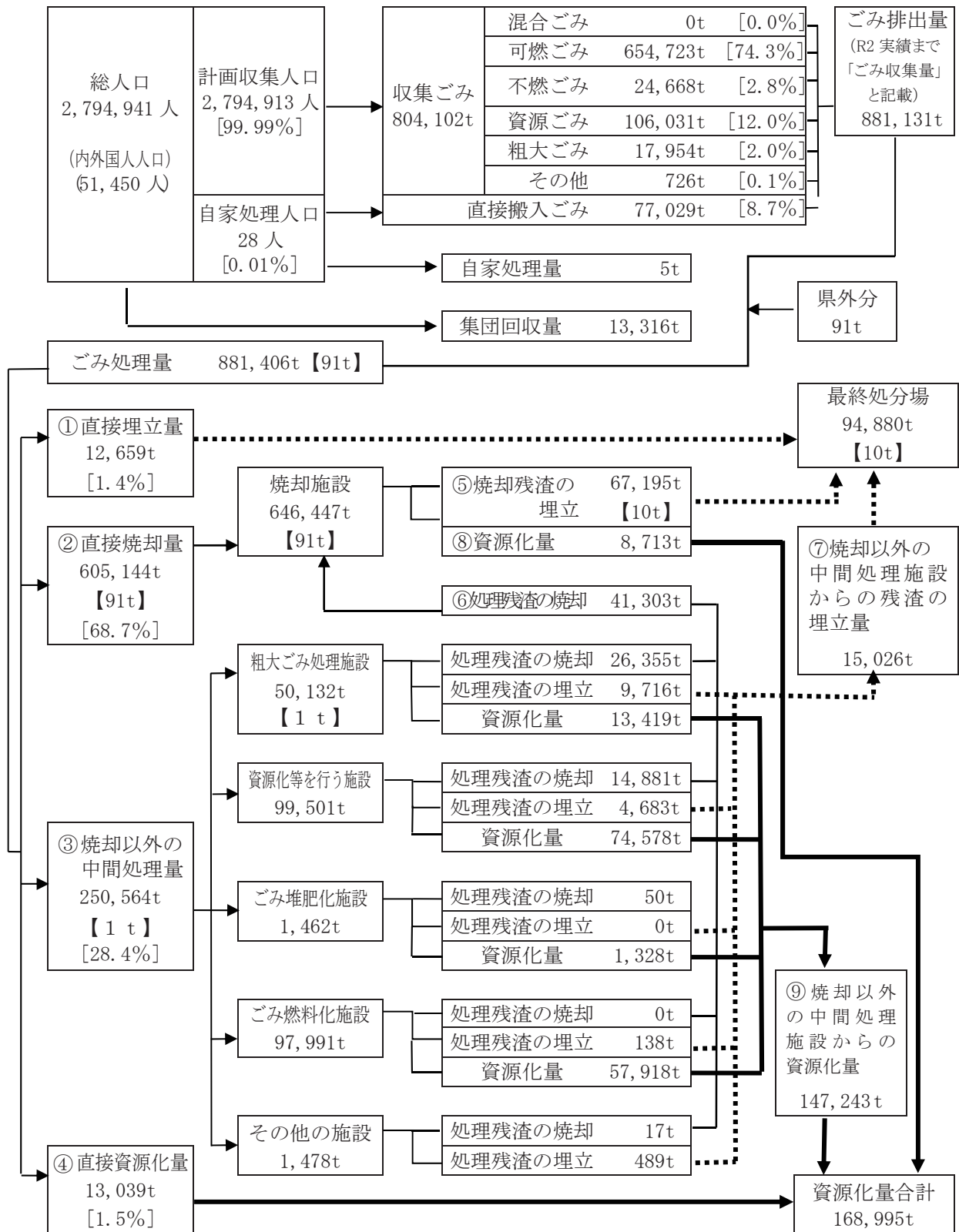


図2-1 ごみ処理フローシート (令和3年度)

- (注) 1 県外分とは、愛媛県今治市からの受託分であり、処理量では【 】内に表記し、外数としている。
 2 その他の施設とは、焼却施設、粗大ごみ処理施設以外の施設で、資源化を目的とせず埋立処分のための破碎、減容化等を行う施設等をいう。
 3 計量値の差や水分の蒸発などの理由により、排出量と処理量は一致しない場合がある。
 4 端数処理のため、割合の合計が一致しない場合がある。

2 処理人口、分別状況及び収集処理手数料

(1) 処理人口

ごみ処理人口の推移は、表 2-1 及び図 2-2 のとおりである。計画収集人口は徐々に減少している一方、自家処理人口はほぼ横ばいであったが令和 3 年度は減少した。

表 2-1 ごみ処理人口の推移（平成 29 年度～令和 3 年度）

(単位：人)

年 度	区 分	計画収集人口 (A)	自家処理人口 (B)	計画処理区域内人口 (A+B)
H29		2,850,181	30	2,850,211
H30		2,840,112	31	2,840,143
R1		2,828,315	30	2,828,345
R2		2,815,296	30	2,815,326
R3		2,794,913	28	2,794,941

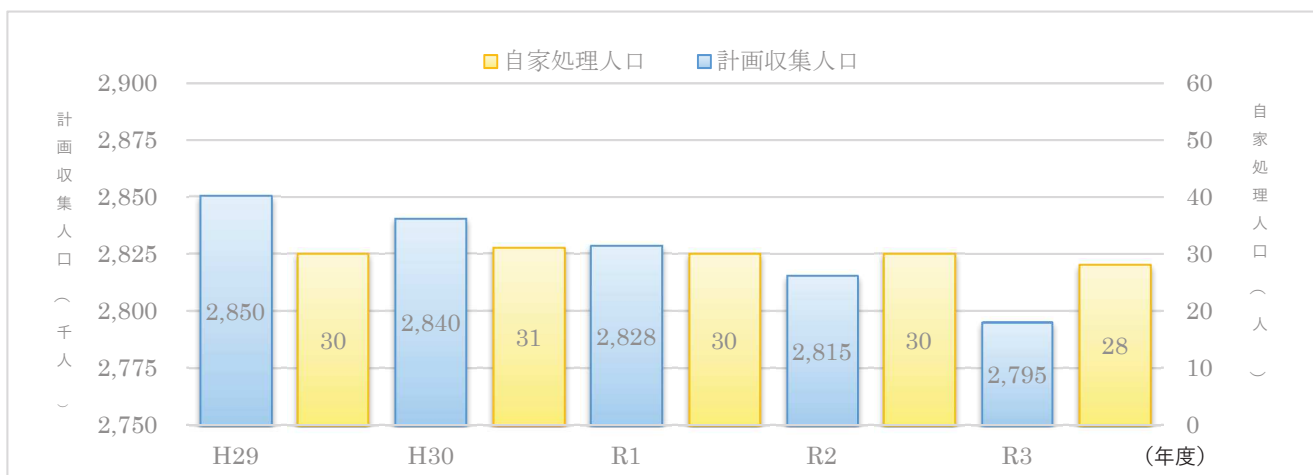


図 2-2 ごみ処理人口の推移（平成 29 年度～令和 3 年度）

(2) 分別状況

ごみの資源化を促進するため、分別収集の取組が進められており、各市町におけるごみの分別収集の状況は、図 2-3 のとおりである。分別が 6 種類から 22 種類まで様々な状況にある。

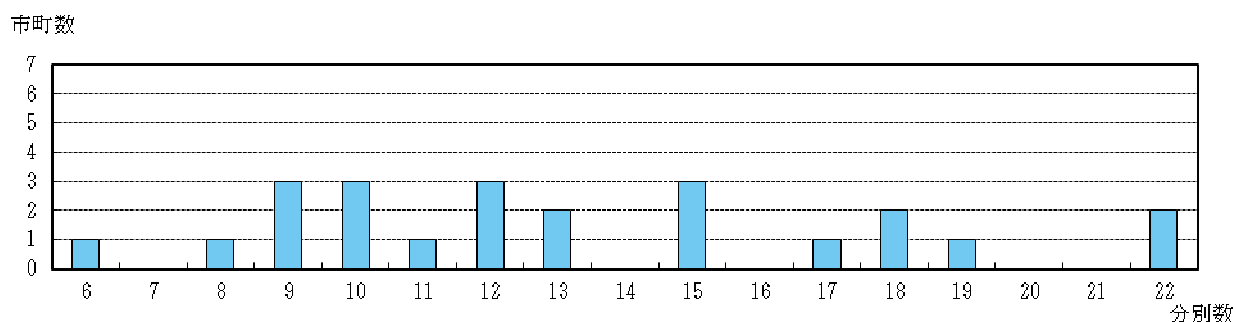


図 2-3 各市町における分別収集の状況（令和 3 年度）

(注) 分別数は、排出者がごみを排出する際に分ける必要のある数を計上している。例えば、資源ごみとして缶、びん、ペットボトルを分けて収集している場合、資源ごみの分別数は 3 を計上する。

(3) 収集処理手数料

各市町の生活系ごみ収集処理の有料化状況は、表2-2のとおりである。

令和3年度末で、生活系ごみの収集処理を有料化している市町は、県内23市町中次のとおり。

可燃ごみが15市町、不燃ごみが11市町、粗大ごみが10市町。

一方、排出者が直接搬入する生活系ごみを有料化しているのは可燃ごみが11市町、不燃ごみが10市町、粗大ごみが11市町である。

また、事業系ごみの収集処理を有料化している市町は次のとおり。

可燃ごみが22市町、不燃ごみが18市町、粗大ごみが15市町。

一方、直接搬入する事業系ごみを有料化しているのは、可燃ごみが22市町、不燃ごみが19市町、粗大ごみが20市町である。

表2-2 市町のごみ収集処理の有料化状況（令和3年度）

区 分			可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ (紙類)	粗大ごみ	そ の 他
有 料 化 市 町 数	生活系	収集ごみ	15	11	3	10	4
		直接搬入	11	10	3	11	5
	事業系	収集ごみ	22	18	12	15	10
		直接搬入	22	19	12	20	9

(注) 1 有料化とは、市町等がごみ収集処理についての手数料を徴収する行為を指す。

なお、手数料を上乗せせずに販売される一定規格のごみ袋（指定袋）の使用を排出者に依頼する場合については、有料化に該当しない。

2 直接搬入とは、排出者が直接処理施設に持ち込む場合を指す。

3 事業系ごみについて、収集許可業者が処理施設に搬入する際に市町等が手数料を徴収する場合は、収集ごみの有料化として取扱う。

4 有料化でない市町については、手数料を徴収しない場合と、市町において当該区分を収集しない場合がある。

市町別計画処理区域内人口、ごみの分別、収集運搬及び手数料の状況は、IV資料編の資料一表7及び表8に示すとおりである。

3 排出量

(1) 収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量

収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移は、表2-3のとおりである。

表2-3 収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移（平成29年度～令和3年度）
（単位：t/年）

区分 年度	収集形態別収集量				直接搬入 ごみ	排出量 合計	自家 処理量	自家処理量を 含めた排出量
	直 営	委 託	許 可	計				
H29	149,882	375,952	309,120	834,954	71,545	906,499	6	906,505
H30	142,831	374,753	311,846	829,430	78,839	908,269	5	908,274
R1	136,277	387,918	309,959	834,154	77,711	911,865	6	911,871
R2	123,169	406,597	278,407	808,173	78,626	886,799	6	886,805
R3	113,423	410,926	279,753	804,102	77,029	881,131	5	881,136

（注）県外分は含まない。

(2) 1人1日当たりのごみ排出量

1人1日当たりのごみ排出量の推移は、表2-4及び図2-4のとおりである。1人1日当たりのごみ排出量は、漸次減少していたが、ここ5年は横ばいで推移している。また、全国平均との比較では、近年、同程度で推移している。

表2-4 1人1日当たりのごみ排出量の推移（平成29年度～令和3年度）
（単位：g/人・日）

年 度	H29	H30	R1	R2	R3	全国平均 (令和3年度)
1人1日平均 排出量	871	876	881	863	864	855

（注）1人1日当たりの排出量 = (排出量 (g) / (計画収集人口×365又は366日))

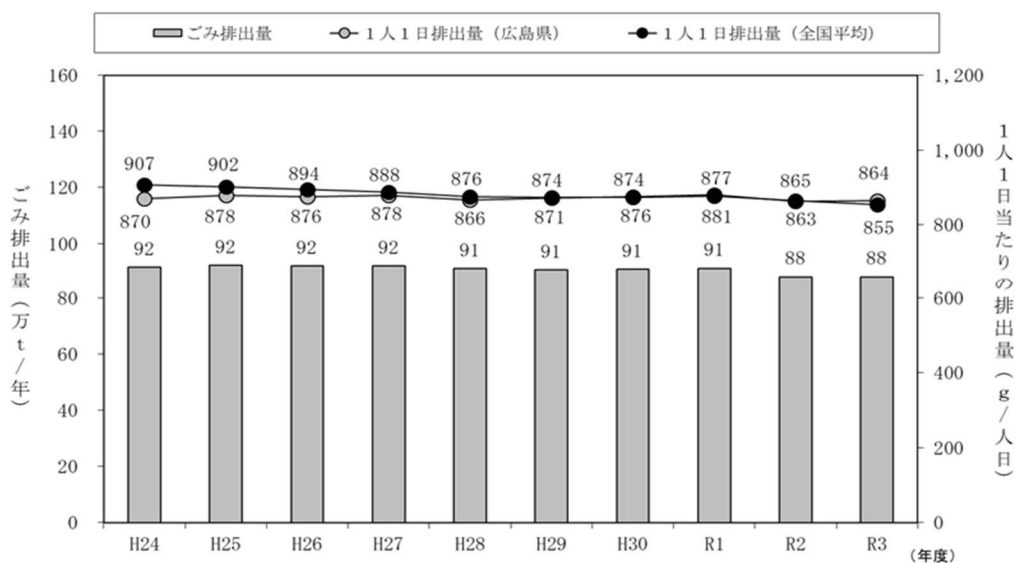


図2-4 ごみ排出量と1人1日当たりの排出量の推移（平成24年度～令和3年度）

(3) 生活系及び事業系ごみの排出量

生活系及び事業系ごみの排出量の推移は、表 2-5 のとおりである。令和 3 年度は前年度と比べ、生活系ごみは減少しているが、事業系ごみは増加している。

表 2-5 生活系及び事業系ごみの排出量の推移（平成 29 年度～令和 3 年度）

（単位：t/年）

年 度	H29	H30	R1	R2	R3
生活系ごみ	558,669	551,876	560,302	569,611	562,001
事業系ごみ	347,830	356,393	351,563	317,188	319,130
合計 (排出量)	906,499	908,269	911,865	886,799	881,131

（注）県外分は含まない。

(4) 集団回収量

生活系ごみのうち、古紙類、空き缶など直接資源化が可能なものについては、市町等のごみ収集によらず、自治会などの住民団体による集団回収で収集され、資源化されているものもある。

令和 3 年度における集団回収量（集団回収のうち、市町等が用具の貸出、補助金等の交付等により市町等が関与（把握）しているものの量をいう。以下同じ。）は、13,316t であり、集団回収量を加味したごみの排出量は、894,447t（1人1日当たり 877g）である。

集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移は、表 2-6 のとおりである。

表 2-6 集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移（平成 29 年度～令和 3 年度）

（単位：t/年）

年 度	H29	H30	R1	R2	R3
集団回収量	20,312	19,863	18,685	14,121	13,316
集団回収量を 加味した排出量	926,811	928,132	930,550	900,920	894,447
生活系	571,739	578,981	578,987	583,732	575,317
事業系	356,393	347,830	351,563	317,188	319,130
集団回収量を加味した 1人1日あたりの排出量 (g/人・日)	891	895	899	877	877

（注）1 集団回収量を加味した排出量 = (収集量) + (直接搬入量) + (集団回収量)

2 生活系・事業系の内訳において、集団回収量は生活系として計上した。

※ 国が公表する全国集計では、平成 17 年度分の公表時から、集団回収量を加味した排出量を「ごみ総排出量」と位置づけている。

市町別の収集量、直接搬入ごみ量、自家処理量、集団回収量及び収集形態別収集量は、IV資料編の資料一表 9 及び表 10 に示すとおりである。

4 処理量

(1) 処理量の推移

令和3年度における県内のごみ処理量は881,497t（愛媛県今治市からの受託分91tを含む。）で、その内訳は、直接埋立量が12,659t、直接焼却量が605,144t（受託分91t）、焼却以外の中間処理量が250,564t、（受託分1（実数0.1）t）直接資源化量が13,039tである。

以上の処理量の推移は、表2-7及び図2-5のとおりである。

表2-7 ごみ処理量の推移（平成29年度～令和3年度）

（単位：t/年）

年 度	直接埋立量	直接焼却量	焼却以外の中間処理量	直接資源化量	合 計
H29	27,314	600,784	264,955	13,271	906,324
H30	29,767	600,245	267,566	12,562	910,140
R1	30,360	626,469	242,206	11,991	911,026
R2	14,221	606,796	252,163	12,329	885,509
R3	12,659	605,235	250,564	13,039	881,497

- (注) 1 数値には県外からの受託分を含む。
 2 可燃ごみを焼却施設へ運搬するために圧縮処理するものは、直接焼却量に含む。

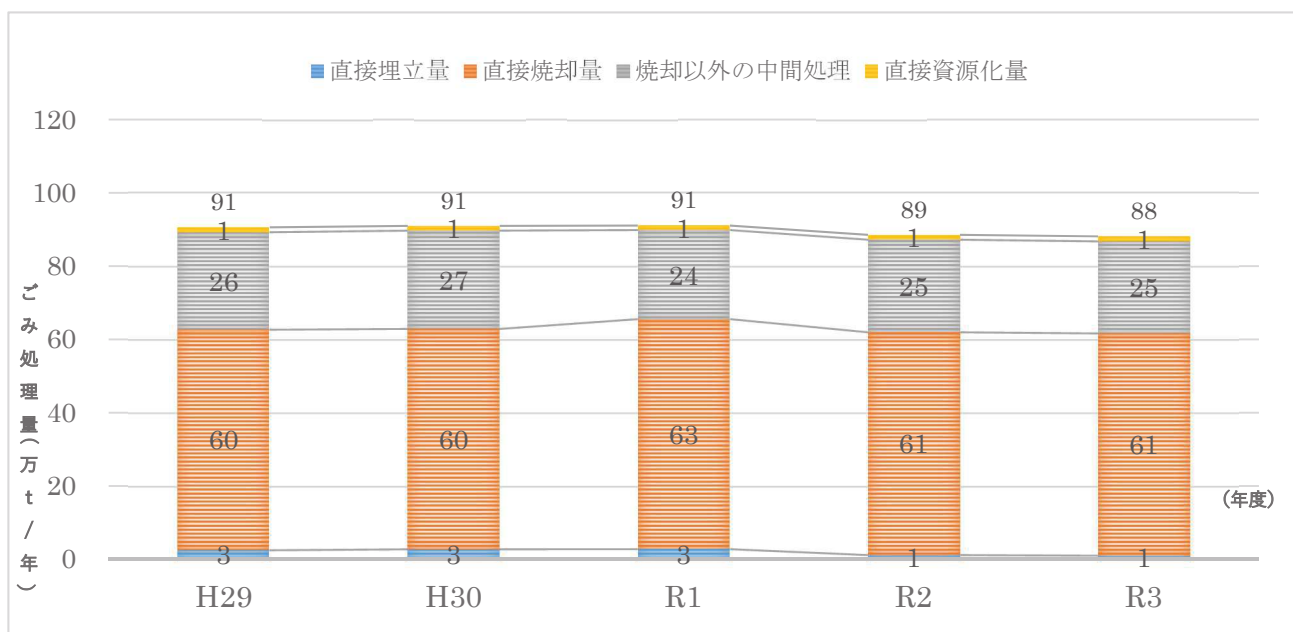


図2-5 ごみ処理量の推移（平成29年度～令和3年度）

(2) 処理方法別の処理量の推移

ごみ処理量を埋立量、焼却量及び資源化量の3種類に分類した場合の量の推移は、表2-8のとおりである。

直接埋立を行っていたごみは、分別資源化による減量化、可燃ごみの燃料化処理や焼却残渣の熔融処理、セメント原料化等による資源化などにより、埋立量が大幅に減少し、最近では、ほぼ横ばいであったが、令和2年度以降は減少している。

また、直接焼却量については、ほぼ横ばいである。

市町別の処理方法別の処理量は、IV資料編の資料一表11に示すとおりである。

表2-8 埋立量、焼却量及び資源化量の推移（平成29年度～令和3年度）

（単位：t/年）

区 分		年 度				
		H29	H30	R1	R2	R3
埋 立 量	① 直接埋立量	27,314	29,767	30,360	14,221	12,659
	④ 焼却残渣の埋立量	69,562	73,282	75,981	69,744	67,205
	⑦ 処理残渣の埋立量	14,121	15,143	14,604	16,422	15,026
	合 計	110,997	118,192	120,945	100,387	94,890
焼 却 量	② 直接焼却量	600,784	600,245	626,469	606,796	605,235
	⑤ 処理残渣の焼却量	32,676	37,366	37,909	37,919	41,303
	合 計	633,460	637,611	664,378	644,715	646,538
資 源 化 量	③ 直接資源化量	13,271	12,562	11,991	12,329	13,039
	⑧ 焼却施設からの資源化量	8,627	7,717	3,799	4,303	8,713
	⑨ 焼却以外の中間処理施設からの資源化量	155,413	154,998	139,741	145,716	147,243
	合 計	177,311	175,277	155,531	162,348	168,995

(注) 1 県外からの受託分を含む。

2 区分欄の番号は、6ページのごみ処理フローシートの番号と同一である。

5 ごみ処理施設の整備状況と処理実績

(1) 施設整備状況

本県におけるごみ処理施設の整備状況は、表2-9のとおりである。

令和3年度中に稼働実績がある焼却施設は、全部で21施設あり、機械化バッチ焼式が4施設、准連続焼式が3施設、全連続焼式が14施設ある。資源化等を行う施設は23施設、粗大ごみ処理施設は13施設、燃料化処理施設は4施設、保管施設は36施設ある。

表2-9 ごみ処理施設の施設数及び処理能力の推移（平成29年度～令和3年度）

区 分		年 度				
		H29	H30	R1	R2	R3
焼 却 施 設	固定バッチ式（施設数）	0	0	0	0	0
	能力（t/日）	0	0	0	0	0
	機械化バッチ式（施設数）	5	5	4	4	4
	能力（t/日）	107	107	92	92	92
	准連続式（施設数）	6	6	4	3	3
	能力（t/日）	482	482	294	174	174
	全連続式（施設数）	11	12	12	13	14
	能力（t/日）	2,655	2,805	2,785	2,905	3,220
	計（施設数）	22	23	20	20	21
	能力（t/日）	3,244	3,394	3,171	3,171	3,486
	資源化等を行う施設（施設数）	26	25	23	24	23
	能力（t/日）	609	605	592	612	587
	粗大ごみ処理施設（施設数）	14	15	13	14	13
	能力（t/日）	399	409	361	397	347
燃料化処理施設（施設数）	7	6	4	4	4	
能力（t/日）	550	534	390	390	390	
保管施設（施設数）	37	37	35	39	36	
能力（m ² ）	17,805	18,148	18,294	20,183	22,875	
合 計（施設数）	106	106	95	101	96	
能力（t/日）	4,802	4,942	4,514	4,570	4,810	
能力（m ² ）	17,805	18,148	18,294	20,183	22,875	

(注) 1 各年度中に稼働実績がある施設を計上している。

2 焼却施設の区分は次のとおりである。

- ・ 固定バッチ式 … 固定された火格子により間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・ 機械化バッチ式 … 固定バッチの一部を機械化し間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・ 准連続式 … 連続焼却を行う方式で、1日16時間稼働。
- ・ 全連続式 … 連続焼却を行う方式で、24時間連続稼働。
- ※ 連続焼却方式:ごみの供給、移動・攪拌、焼却灰の排出等が連続的に機械装置で運転管理できる施設。

(2) 処理実績

本県におけるごみ処理施設（焼却施設・資源化施設・粗大ごみ処理施設・燃料化処理施設・保管施設）の位置図は、図2-6から図2-8、処理実績等の一覧表は、表2-10から表2-15のとおりである。

【凡 例】

○ 1 ～ ○ 21 : 施設番号 (焼却施設)

□ 1 ～ □ 4 : 施設番号 (燃料化处理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

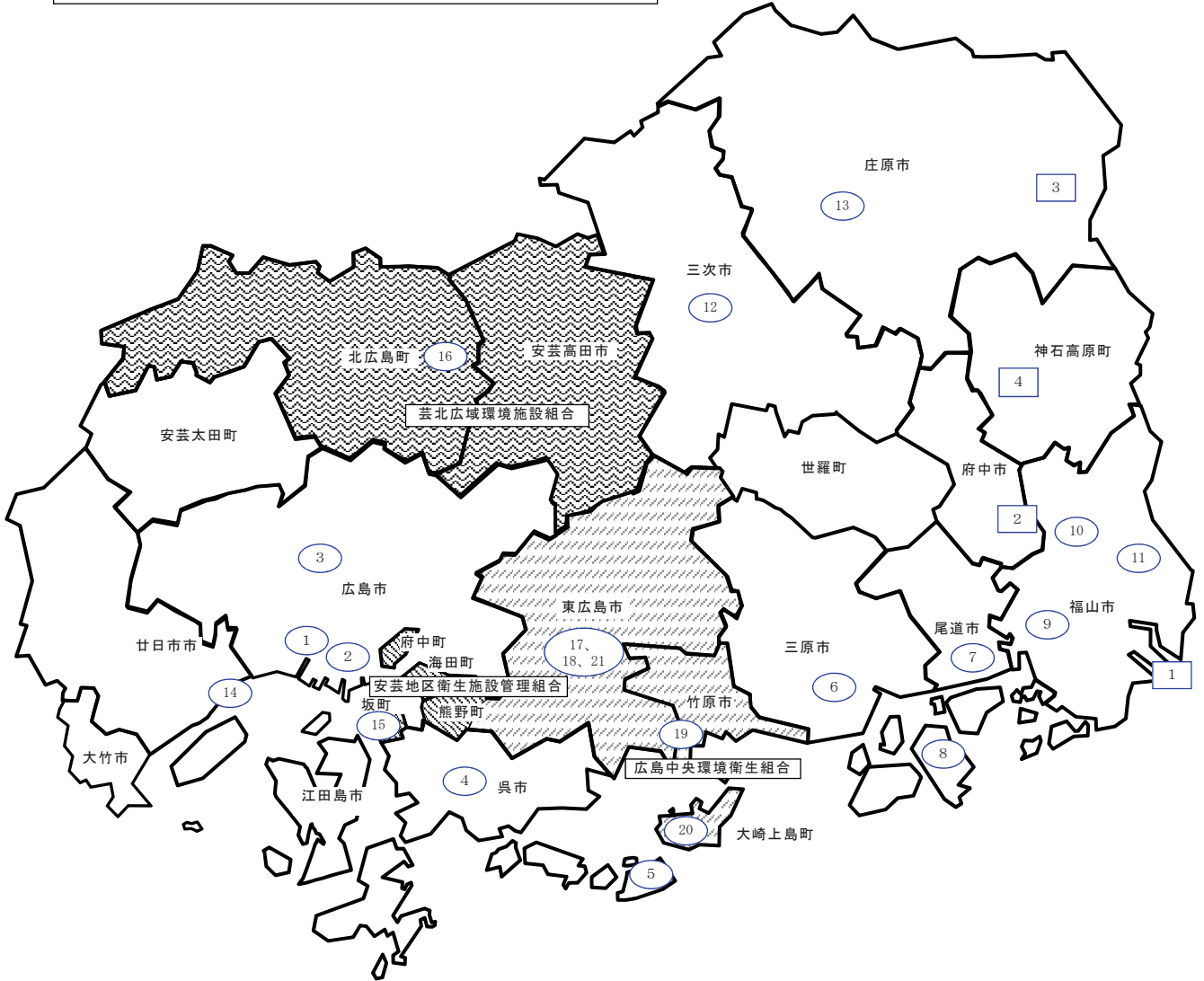


図 2 - 6 焼却施設及び燃料化处理施設の位置図 (令和 3 年度)

【凡 例】

○ 1 ~ ○ 23 : 施設番号 (資源化施設)

□ 1 ~ □ 13 : 施設番号 (粗大ごみ処理施設)

■ 組合名 : 一部事務組合構成区域

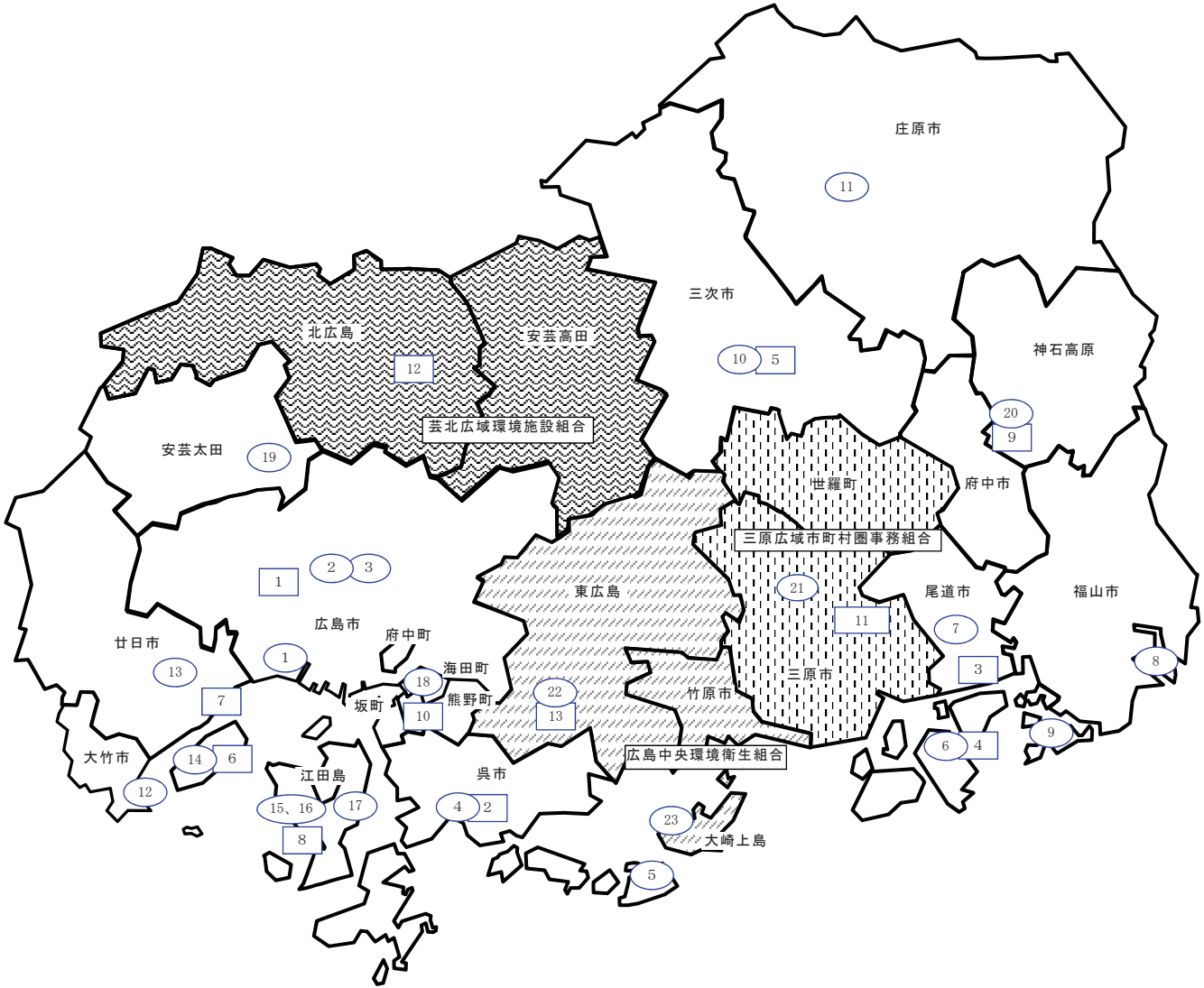


図 2 - 7 資源化施設及び粗大ごみ処理施設の位置図 (令和 3 年度)

【凡 例】

○ 1 ~ ○ 36 : 施設番号 (保管施設)

■ 組合名 : 一部事務組合構成区域

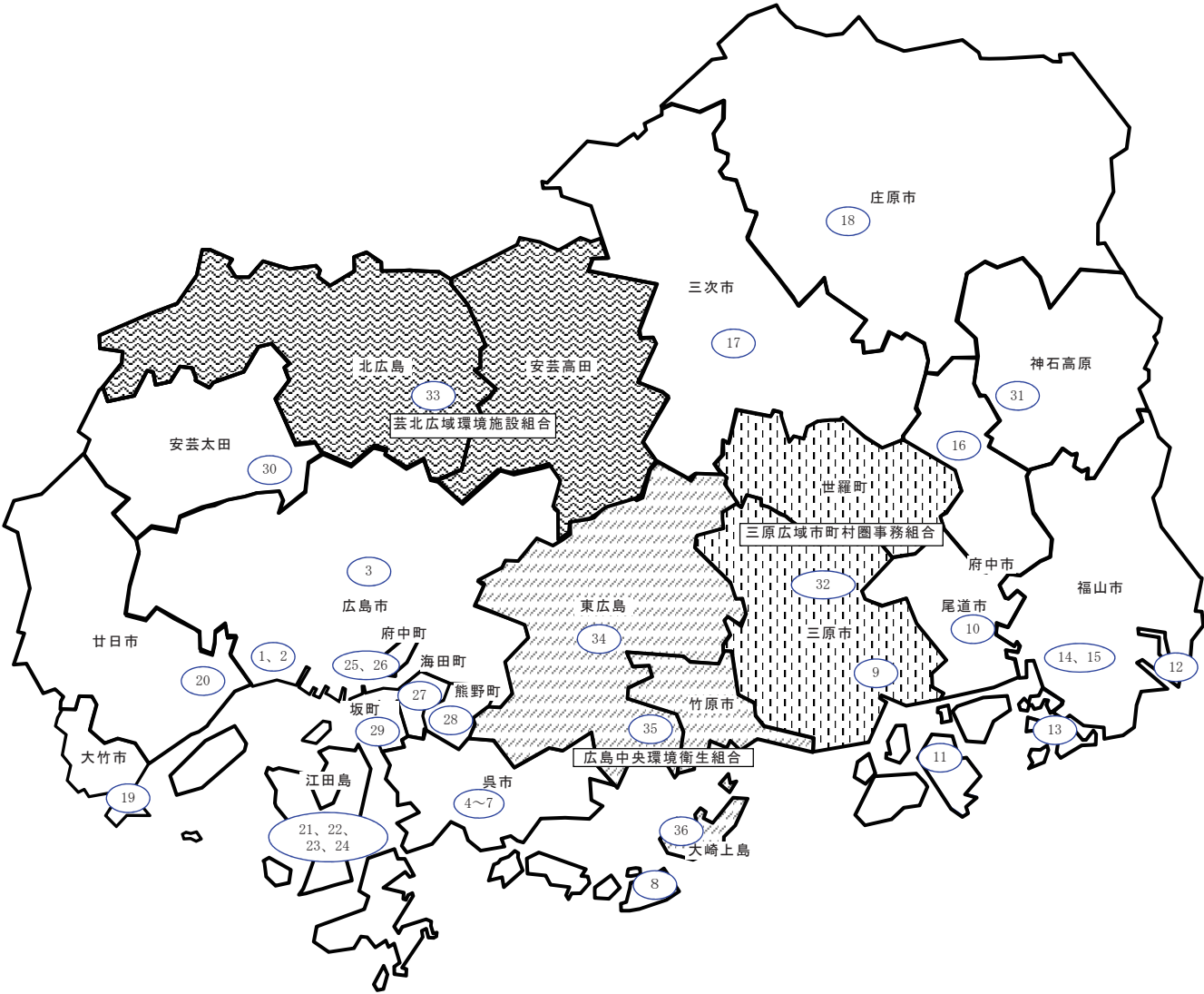


図 2 - 8 保管施設の位置図 (令和 3 年度)

表2-10 焼却施設及び処理実績等一覧表(令和3年度)

施設番号	処理方式	市町、事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理実績	処理対象	公称能力(t/日)	基	年間処理量(t/年度)	余熱利用の状況	資源化量(t/年度)	発電能力(kW)	発電稼働率(%)	総発電量(MWh)	灰処理設備		施設改修等
																焼却灰	飛灰	
1	全	広島市	広島市中区南吉島一丁目5-1	広島市中工場	2003	○	○	600	3	148,621	焼内温水、焼内蒸気、焼内利用、焼外利用	447	15,200	14	60,909	薬剤処理	薬剤処理	変無
2	全	広島市	広島市南区東雲三丁目17-1	広島市南工場	1988	○	○	300	2	65,665	焼内温水、焼内蒸気、焼外温水、焼電(焼内利用、焼外利用)	0	1,400	14	10,842	薬剤処理	薬剤処理	変無
3	全	広島市	広島市安佐南区北田丁目3990	安佐南工場焼却施設	2013	○	○	400	2	71,831	焼内温水、焼内蒸気、焼電(焼内利用、焼外利用)	288	10,760	17	35,450	薬剤処理	薬剤処理	変無
4	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目9-3	クリーンセンターくれ (第3工場)	2002	○	○	380	3	73,714	焼内温水、焼外温水、焼外利用	399	7,000	17	28,144	溶融処理	セメント固化後、溶融処理	変無
5	機	呉市	呉市豊町大長6329-1	呉市豊町衛生センター(ごみ処理施設)	1997	○	○	7	1	1,143	焼内温水、焼外温水、焼外利用	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
6	全	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場	1999	○	○	180	2	30,613	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
7	全	尾道市	尾道市長巻原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994	○	○	150	2	35,141	焼内温水、焼外温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
8	准	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因島クリーンセンター	1990	○	○	50	2	7,831	焼外温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
9	全	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市新西部清掃工場	1980	○	○	150	2	31,270	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
10	機	福山市	福山市新市町大字下安井3328-6	福山市新市クリーンセンター	1994	○	○	30	2	4,952	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
11	准	福山市	福山市神辺町大字上朝原3000-7	福山市深田クリーンセンター	1994	○	○	80	2	18,541	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
12	全	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	90	2	10,472	焼内温水、焼外温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
13	機	庄原市	庄原市水町260-2	庄原市備北クリーンセンター	1990	○	○	40	2	6,033	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無
14	全	廿日市市	廿日市市木村港南12-8	はつかわエネパークセンター	2019	○	○	150	2	37,324	焼電(焼内利用、焼外利用)、焼外温水	108	3,140	21.6	18,719	薬剤処理	薬剤処理	変無
15	全	安芸地区	安芸郡坂町1322-8	安芸クリーンセンター	2002	○	○	130	2	31,203	焼電(焼内利用)	1,396	1,360	12.5	7,141	溶融処理その他	無し	変無
16	准	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域さいせセンター(ごみ焼却処理施設)	1995	○	○	44	2	10,508	焼外温水	18	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無/廃止
17	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター(1号炉、2号炉)	1985	○	○	150	2	2,920	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無/廃止
18	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター(3号炉)	2001	○	○	150	1	15,460	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無/廃止
19	全	広島中央	竹原市吉名町2654	竹原安芸津環境センター	1991	○	○	105	2	4,829	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無/廃止
20	機	広島中央	鞆郡大崎上島町大津19-1	大崎上島環境センター	1991	○	○	15	2	1,872	焼内温水	0	0	0	0	薬剤処理	薬剤処理	変無/廃止
21	全	広島中央	東広島市西条町上三永10759番地2	広島中央エコパーク(高効率ごみ発電施設)	2021	○	○	285	3	41,644	焼電(焼内利用、焼外利用)	2,267	6,500	21.6	19,579	無し	無し	新設

建設中、休止、廃止等施設	施設名	所在地	施設名	使用開始年度	処理実績	処理対象	公称能力(t/日)	基	年間処理量(t/年度)	余熱利用の状況	資源化量(t/年度)	発電能力(kW)	発電稼働率(%)	総発電量(MWh)	灰処理設備		施設改修等	
															焼却灰	飛灰		
休止	全	広島市	広島市安佐北北区可部町大字中島1400-1	広島市安佐北工場	1990	可燃ごみ、処理残さ	200	2	委託	2019(R1)	休止	0	0	0	0	0	0	0
休止	機	福山市	福山市沼隈町常石東山134-1	福山市沼隈清掃工場	1982	可燃ごみ、処理残さ	15	1	委託	2005(H17)	休止	0	0	0	0	0	0	0
休止	准	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	可燃ごみ	60	2	委託	2019(R1)	休止	0	0	0	0	0	0	0
休止	機	廿日市市	廿日市市浅原624	廿日市市佐伯クリーンセンター	1999	可燃ごみ	15	2	委託	2019(R1)	休止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(1系)	1980	可燃ごみ	45	1	委託	2013(H25)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(2・3系)	1984	可燃ごみ	90	2	委託	2013(H25)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市焼却工場(第1工場)	1980	可燃ごみ	300	2	直営	2012(H24)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	機	呉市	呉市普戸町渡子一丁目5-25	日野環境美化センター	1995	可燃ごみ	31	2	直営	2014(H26)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	全	三原市	三原市本郷町本郷543-1	三原市本郷清掃工場	1983	可燃ごみ、粗大ごみ	26	2	委託	2011(H23)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	全	福山市	福山市赤坂町赤坂521	福山市赤坂清掃工場	1972	可燃ごみ	100	4	直営	2013(H25)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	機	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1974	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	機	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1996	可燃ごみ	3	1	直営	2012(H24)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	機	神石高原町	油木町油木甲2887	油木環境事業センター	1981	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	機	神石高原町	神石町福水	神石ごみ処理施設	1989	可燃ごみ	4	1	直営	2012(H24)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
廃止	機	山県郡西部	安芸太田町大字穴福峠	ボックルくろくおだクリーンセンター	1996	可燃ごみ、処理残さ	26	2	直営	2016(H28)	廃止	0	0	0	0	0	0	0
						休止計	4	施設	290	7								
						廃止計	11	施設	635	19								
						合計	15	施設	925	26								

(注) 1 処理方式: 「固」固定バッチ、「機」機械化バッチ、「全」全連続
 2 施設改修等: 「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「廃止」能力変更あり

表2-11 資源化等を行う施設及び処理実績等一覧表(令和3年度)

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象			公称能力(t/日)	年間処理量(t/年度)	資源回収量(t/年度)	処理内容			施設施設等	運転管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源				圧縮梱包	堆肥化	その他			
1	広島市	広島市西区簡工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997	○	○	○	96.0	25,510	19,061	○	○	○	委託		
2	広島市	広島市安佐北区安佐町大字富瀬864	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○	70.0	13,918	10,286	○	○	○	委託		
3	広島市	広島市安佐北区安佐町大字富瀬2030	広島市植木せん定後リサイクルセンター	1999	○	○	○	25.0	1,369	1,369	○	○	○	委託		
4	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内	呉市資源化施設	1998	○	○	○	4.0	6,055	5,900	○	○	○	委託		
5	呉市	呉市豊町大長6329-1	呉市環境衛生センター	1997	○	○	○	2.0	116	112	○	○	○	直営		
6	尾道市	尾道市因島大浜甲1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	4.0	225	225	○	○	○	一部委託		
7	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市容器包装プラスチック工場	2011	○	○	○	7.2	1,526	1,277	○	○	○	委託	H23.10.1補正和クリーンから承継	
8	福山市	福山市箕沖町107番地2	福山市リサイクル工場	2000	○	○	○	170.0	18,670	5,652	○	○	○	委託		
9	福山市	福山市内海町字新道644-1	福山市内海リサイクルセンター	1996	○	○	○	1.6	87	0.3	○	○	○	委託		
10	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	2000	○	○	○	7.0	714	653	○	○	○	委託		
11	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	15.0	1,866	1,079	○	○	○	委託		
12	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理資源化施設	1989	○	○	○	11.0	1,447	1,113	○	○	○	直営		
13	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちりサイクルプラザ	2001	○	○	○	24.0	3,701	3,171	○	○	○	委託		
14	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島不燃物処理施設(宮島清掃センター内)	1980	○	○	○	25.0	49	49	○	○	○	委託		
15	江田島市	江田島市神美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ピン・缶)	1998	○	○	○	7.0	298	264	○	○	○	委託		
16	江田島市	江田島市神美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002	○	○	○	0.35	40	35	○	○	○	委託		
17	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(可燃ごみ)	2002	○	○	○	45.0	6,375	0	○	○	○	委託	可燃ごみ圧縮施設	
18	海田町	安芸郡海田町国信2丁目18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	10.0	115	115	○	○	○	直営	休止期間あり	
19	安芸太田町	安芸太田町61456番地1	ポツクルくろおおクリーンセンター	2017	○	○	○	9.0	1,388	522	○	○	○	直営	H28.4.1山県西部(解散)から承継	
20	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-4	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006	○	○	○	8.0	324	324	○	○	○	委託		
21	三原広域	三原市八坂町10227	不燃物処理工場	2020	○	○	○	20.0	2,400	2,400	○	○	○	委託		
22	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(ペットボトル等処理施設)	2006	○	○	○	22.0	1,512	1,260	○	○	○	委託		
23	広島中央	豊田郡大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991	○	○	○	4.0	25	25	○	○	○	委託	(R3(2021)中廃止)	
										54,892	稼働施設 計 23 施設			587.2	87,730	

建設中、休止、廃止等施設

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象	公称能力(t/日)	年間処理量(t/年度)	資源回収量(t/年度)	休止年度
休止	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999	資源ごみ	7.0	直営	2013 (H25)	休止
休止	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯不燃物処理作業場(佐伯クリーンセンター内)	2006	資源ごみ	3.0	委託	2019 (R1)	休止
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	再資源選別処理場	1993	不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみ	30.0	委託	2020 (R2)	休止
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	産廃物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006	資源ごみ	11.0	委託	2020 (R2)	休止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町富瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	資源ごみ、その他	50.0	委託	2013 (H25)	廃止
廃止	呉市	呉市浦和町戸大信11066-4	浦和清掃センター	1977	不燃ごみ	0.1	直営	2007 (H19)	廃止
廃止	呉市	呉市菅戸町渡子一丁目5-25	日野環境美化センター	1972	不燃ごみ、資源ごみ	0.3	直営	2008 (H18)	廃止
廃止	熊野町	熊野町中溝一丁目1-1	熊野町エコステーション	2001	資源ごみ	2.0	直営	2011 (H23)	廃止
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	資源ごみ	4.0	委託	2018 (H30)	廃止
					休止計 4 施設	51.0			
					廃止計 5 施設	56.4			
					合計 9 施設	107.4			

(注) 施設改廃等: 「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-12 粗大ごみ処理施設及び処理実績等一覧表（令和3年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象			公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	施設改修等	運営管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ						
1	破 広島市	広島市安佐南区伴四丁目3990	広島市安佐南工場大型ごみ破砕処理施設	1992	○	○	○	116.0	15,348	2,466	変無	委託	
2	併 呉市	呉市庄多賀谷3丁目9-3	クリーンセンターくわく（ごみ破砕選別施設）	2002	○	○	○	55.0	9,843	1,334	変無	委託	
3	併 尾道市	尾道市長者原1丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994	○	○	○	35.0	5,795	1,037	変無	委託	
4	併 尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	14.0	685	267	変無	一部委託	
5	併 三次市	三次市環神町1820-12	三次市環神クリーンセンター	1996	○	○	○	22.0	2,507	927	変無	委託	
6	破 廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島大ごみ処理施設（原島清掃センター内）	1999	○	○	○	4.0	22		変無	委託	
7	破 廿日市市	廿日市市木材港南12-8	はつかい・エネネットクリーンセンター	2019	○	○	○	10.0	1,915	361	変無	委託	
8	破 江田島市	江田島市津美町岡大王10718-1	江田島市環神センター（粗大）	1998	○	○	○	8.0	1,167	222	変無	委託	
9	破 安芸郡町	安芸郡神石高原町階見1254-1	粗大ごみ処理施設	2010	○	○	○	3.2	193	49	変無	委託	
10	破 三原市	安芸郡坂町21322-2	安芸クリーンセンター	2002	○	○	○	6.0	2,679		変無	委託	
11	破 三原市	三原市八坂町10227番地	不燃物処理工場	2020	○	○	○	20.0	595	595	新設	委託	
12	併 芸北広域	芸北広域北広島町川井11080-18	芸北広域さいせセンター-粗大ごみ処理施設	1996	○	○	○	14.0	971	964	変無	直営	
13	併 広島中央	東広島市黒瀬町近10427-24	瀬野隆輝センター（粗大ごみ処理施設）	1990	○	○	○	40.0	4,199	1,667	変無	委託	
					破砕	7施設	167.2	21,919	3,693				
					圧縮	0施設	0.0	0	0				
					併用	6施設	180.0	24,000	6,196				
					稼働施設	計	347.2	45,919	9,889				

建設中、休止、廃止等施設

休廃種別	市町名	住所	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運営管理体制	休廃止年度
休止	破 廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市粗大ごみ処理施設（エコセンター-はつかい・ちん）	1990	粗大ごみ	35.0	委託	2019 (R1) 休止
休止	破 廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	粗大ごみ	13.0	委託	2019 (R1) 休止
休止	正 三原市	三原市久井町坂井原13558-66	不燃物処理工場	2010	不燃ごみ、粗大ごみ	20.0	委託	2020 (R2) 休止
廃止	併 呉市	呉市庄多賀谷三丁目8-6	呉市破砕処理場	1978	不燃ごみ、粗大ごみ	50.0	委託	2003 (H15) 廃止
					休止計	3施設	68.0	
					廃止計	1施設	50.0	
					合計	4施設	118.0	

(注) 1 種類：「破」は破砕、「圧」は圧縮、「併」は併用施設

表2-13 燃料化処理施設及び処理実績等一覧表（令和3年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象			供給先利用状況	公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	燃料製造量 (t/年度)	施設改修等	運営管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ							
1	福山市	福山市美神町107-7	福山市ごみ焼却燃料工場	2004	○	○	○	発電用	300.0	91,237	52,096	変無	委託	
2	府中市	府中市鶴岡町74-2	府中市クリーンセンター	2002	○	○	○	発電用	60.0	7,653	3,809	変無	委託	
3	庄原市	庄原市東城町久代8671-2	庄原市東城クリーンセンター-ごみ焼却燃料化施設	2002	○	○	○	発電用	19.0	1,474	700	変無	委託	
4	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンター-じんせき	2002	○	○	○	発電用	11.0	967	441	変無	委託	
					稼働施設	計	4施設		390.0	101,331	57,046			

建設中、休止、廃止等施設

休廃種別	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運営管理体制	休廃止年度
休止	廿日市市	廿日市市宮内3860	エコセンター-はつかい・ちん(RDF製造施設)	2004	可燃ごみ、処理残さ	102	委託	2019 (R1) 休止
廃止	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市ごみ焼却燃料化施設	2003	可燃ごみ、処理残さ	42	委託	2019 (R1) 廃止
廃止	甲世衛生	世羅郡世羅町大字川原10781-19	エコワイズセンター	1985	可燃ごみ、粗大ごみ	16	委託	2018 (H30) 廃止
					休止計	1施設	102	
					廃止計	2施設	58	
					合計	3施設	160	

(注) 施設改修等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

(参考) 表2-14 その他の施設（ごみの中間処理施設）及び処理実績等一覧表（令和3年度）

休廃種別	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運営管理体制	休廃止年度
廃止	呉市	呉市川尻町水落1018-46	呉東部中継センター	2003	可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ	30	一部委託	2021 (R3) 廃止
					合計	1施設	30	

(注) 施設改修等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-15 保管施設及び保管実績等一覧表(令和3年度)

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	保管対象				保管面積			年間保管量 (t/年度)	保管分類数	施設改修等	運転管理体制	備考					
					紙	金属	ガラス	その他	屋内 (㎡)	屋外 (㎡)	合計 (㎡)										
1	広島市	広島市西区南工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997	○	○	○	○	1,215	0	1,215	25,510	5	能変	委託						
2	広島市	広島市西区南工センター七丁目7-1	広島市資源ごみ選別施設	1998	○	○	○	○	84	0	84	226	1	変無	委託						
3	広島市	広島市安佐北区安佐町大字高瀬664	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○	○	1,351	0	1,351	13,918	5	変無	委託						
4	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市岳瀬衛生センター	2000	○	○	○	○	400	0	400	340	2	変無	委託						
5	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市紙漕ストックヤード	2000	○	○	○	○	250	0	250	4,036	4	変無	委託						
6	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市ペレットストックヤード	2000	○	○	○	○	200	0	200	376	1	変無	委託						
7	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市カレットストックヤード	1998	○	○	○	○	196	0	196	983	4	変無	委託						
8	呉市	呉市豊町大長6329-1	呉市環境衛生センター	2002	○	○	○	○	140	1,723	1,863	112	7	変無	直営						
9	三原市	三原市豊町10227	三原市清掃工場 ストックヤード	2012	○	○	○	○	71	0	71	104	5	変無	一部委託						
10	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市ストックヤードPE減容施設	1999	○	○	○	○	299	1,774	2,073	228	1	変無	委託						
11	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	○	233	262	495	1,345	13	変無	一部委託						
12	福山市	福山市箕沖町107-2	福山市クリンセンター(リサイクル工場)	2000	○	○	○	○	464	0	464	5,793	3	変無	委託						
13	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場(保管施設)	2001	○	○	○	○	36	0	36	0.3	2	変無	委託						
14	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市西部ストックヤード	2014	○	○	○	○	120	0	120	25	3	変無	直営						
15	福山市	福山市柳津町2285	慶応浜埋立地(ストックヤード)	2000	○	○	○	○	1,400	0	1,400	1,632	6	変無	直営						
16	府中市	府中市上下町水永419-8	府中市北部クリンセンター	2013	○	○	○	○	80	0	80	54	6	変無	委託						
17	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリンセンター	1996	○	○	○	○	83	281	364	3,138	8	変無	委託						
18	庄原市	庄原市長松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	○	870	0	870	1,079	13	変無	委託						
19	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理場	1989	○	○	○	○	800	300	1,100	1,113	6	能変	直営						
20	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつちいりリサイクルプラザ	2001	○	○	○	○	292	0	292	3,171	9	変無	委託						
21	江田島市	江田島市沖美町岡大玉10718-1	江田島市環境センター(カレット)	1998	○	○	○	○	53	0	53	177	3	変無	委託						
22	江田島市	江田島市沖美町岡大玉10718-1	江田島市環境センター(ペレットボトル)	2002	○	○	○	○	125	0	125	35	1	変無	委託						
23	江田島市	江田島市沖美町岡大玉10718-1	江田島市環境センター(鉄・アルミ缶)	1998	○	○	○	○	40	0	40	87	2	変無	委託						
24	江田島市	江田島市江田町鷹野四丁目1-13	江田島市リサイクルセンター(ストックヤード)	2009	○	○	○	○	180	0	180	499	4	変無	委託						
25	府中町	安芸郡府中町八幡町1丁目1-1	府中町環境センター	1981	○	○	○	○	662	1,406	2,067	3,422	20	能変	一部委託						
26	府中町	安芸郡府中町八幡町1丁目1-1	府中町リサイクルセンター	1999	○	○	○	○	234	1,406	1,640	87	3	能変	委託						
27	海田町	安芸郡海田町国田2丁目18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	○	138	50	188	115	5	変無	直営						
28	熊野町	安芸郡熊野町2682-73	熊野町環境センターストックヤード	2006	○	○	○	○	574	0	574	1,504	8	変無	委託						
29	坂町	安芸郡坂町綱尾一丁目4-21	たいびこセンター	2020	○	○	○	○	442	1,179	1,621	179	11	変無	委託						
30	安芸太田町	安芸太田町穴1456番地1	ボックルスクらぶおクリーンセンター	2017	○	○	○	○	412	0	412	522	6	変無	直営						
31	神石高原町	神石郡神石高原町降原1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006	○	○	○	○	150	0	150	32	4	変無	委託						
32	三原広城	三原市八坂町10227	不燃物処理工場	2020	○	○	○	○	224	14	238	2,400	5	変無	委託						
33	芸北広城	山県郡北広島町川井1080-18	芸北広城きらいセンターストックヤード施設	2002	○	○	○	○	105	21	126	168	3	変無	直営						
34	広島中央	東広島市黒瀬町田近10427-24	賀茂環境センター	1990	○	○	○	○	212	0	212	1,667	4	変無	委託						
35	広島中央	東広島市安芸津町水谷1620-1	竹原安芸津最終処分場(保管施設)	1995	○	○	○	○	272	1,428	1,700	449	12	変無/休止	委託	(R3(2021)中休止)					
36	広島中央	豊田郡大崎上島町沖浦106-10	沖浦古紙ストックヤード	2006	○	○	○	○	707	0	707	289	3	変無	委託						
稼働施設 計											36	施設	11,241	22,875	74,815						

建設中、休止、廃止等施設

休廃止市町名	所在地	施設名	使用開始年度	紙	金属	ガラス	その他	(屋内) (㎡)	(屋外) (㎡)	保管面積	運転管理体制	体廃止年度
休止 江田島市	江田島市江田町鷹野四丁目1-13	江田島市リサイクルセンター(古紙)	1985	紙				185	0	185	委託	2009 (H21)
休止 三原広城	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	1974	金属	ガラス	ペレットボトル	その他	189	52	241	委託	2020 (R2)
休止 三原広城	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006	プラスチック				34	0	34	委託	2020 (R2)
廃止 広島市	広島市安佐北区安佐町簡庫1022	広島市北部資源選別センター	1990	紙	金属	ガラス	その他	1,159	0	1,159	委託	2013 (H25)
廃止 呉市	呉市戸町渡子一丁目5-25	日附環境衛生センター 古紙ストックヤード	1995	紙				275	0	275	直営	2016 (H28)
廃止 尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因島クリンセンター	1990	紙	金属	ガラス	ペレットボトル	その他	111	153	直営	2016 (H28)
廃止 坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004					242	0	242	委託	2018 (H30)
								408	52	460		
休止計								1,718	111	1,829		
廃止計								4	7	163		
合計								2,126	163	2,289		

(注) 施設改修等: 「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

6 最終処分場の整備状況と埋立実績

(1) 整備状況

市町及び一部事務組合における最終処分場の状況は、表2-16のとおりである。

過去3年間における埋立実績の平均から推計すると、約13年分の残余容量がある。

新たな最終処分場の整備については、住民合意が得られにくいなどの問題により、整備が難しいことから、ごみの減量化及び資源化を一層促進して残余容量の確保を図るとともに、処分場の計画的な整備を行う必要がある。

表2-16 最終処分場の状況（平成29年度～令和3年度）

年度	最終処分場数				埋立地面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³ /年)	残余年数 (年)
	山間	平地	海面	計					
H29	18	4	0	22	742,162	7,848,097	1,783,429	122,495	14
H30	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,609,171	137,802	12
R1	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,469,881	168,348	10
R2	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,376,537	70,773	11
R3	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,328,447	64,255	13

(注) 1 最終処分場の区分は次のとおりである。

- ・山間 … 山間の谷間（空間）を利用した最終処分場。
- ・平地 … 陸上の平地を掘削して設置された最終処分場。
- ・海面 … 水面部に設置された最終処分場のうち、海面埋立のもの。

2 最終処分場の容量の残余年数は、次のとおり算出した。

過去3年間の平均埋立量： $(168,348\text{m}^3 + 70,773\text{m}^3 + 64,255\text{m}^3) \div 3\text{年} = 101,125\text{m}^3$

残余年数： $1,328,447\text{m}^3 \div 101,125\text{m}^3 = 13.1\text{年}$

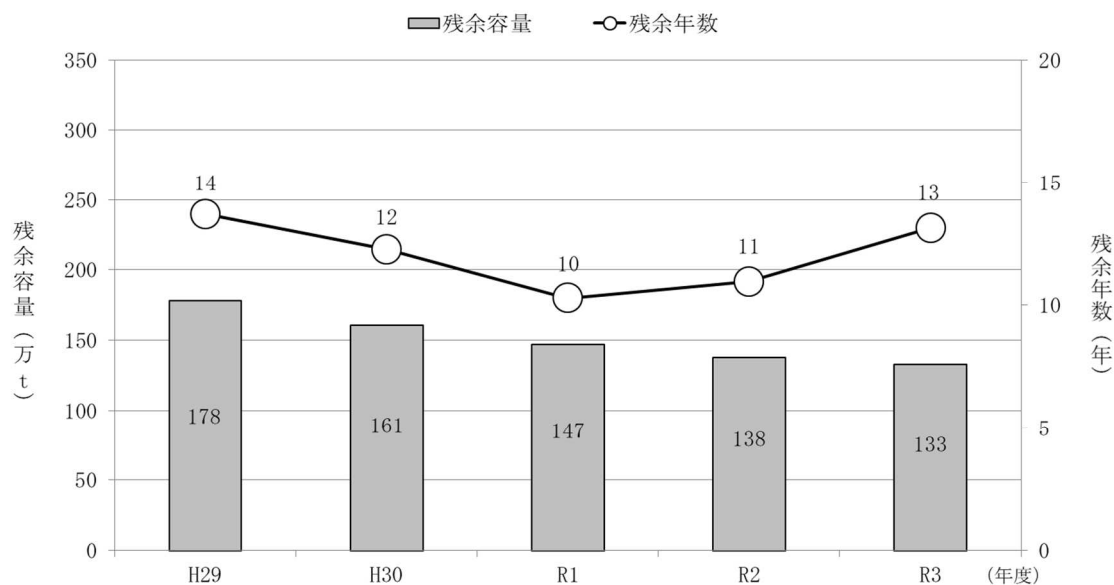


図2-9 残余容量及び残余年数の推移（平成29年度～令和3年度）

(2) 埋立実績

本県における最終処分場の位置図は図2-10、埋立実績等の一覧表は表2-17のとおりである。



図2-10 最終処分場の位置図 (令和3年度)

表2-17 最終処分場及び埋立実績等一覧表（令和3年度）

施設番号	埋立場所	市町村事務組合名	所在地	施設名	埋立開始年度	埋立			埋立面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³)	埋立終了年度(予定)	浸出水処理施設	処分場の現状	施設改修等	運転管理体制
						可燃ごみ	不燃ごみ	その他									
1	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬2030	広島市政公埋立地	1990	○	○	○	146,000	3,500,000	109,400	17,400	2022	有	埋立中	変無	一部委託
2	山間	呉市	呉市焼山字打田619-1	呉市一般廃棄物最終処分場	2015	○	○	○	18,772	272,197	217,764	5,407	2029	有	埋立中	変無	委託
3	山間	三原市	三原市八坂町10227	三原市一般廃棄物最終処分場	1998	○	○	○	22,000	163,000	61,568	392	2023	有	埋立中	変無	一部委託
4	山間	尾道市	尾道市原田町福山4340外	尾道市最終処分場(原田町)	2002	○	○	○	23,000	194,000	100,237	4,210	2032	有	埋立中	変無	委託
5	山間	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島一般廃棄物最終処分場	1996	○	○	○	10,700	80,000	18,096	1,692	2011	有	埋立中	変無	一部委託
6	山間	尾道市	尾道市瀬戸町名荷2221	尾道市瀬戸町名荷埋立処分地	1991	○	○	○	10,100	54,000	35,710	338	2021	有	埋立中	変無	委託
7	平地	福山市	福山市箕神町107-4	福山市新箕神埋立地	1989	○	○	○	85,000	628,000	255,986	4,793	2027	有	埋立中	変無	委託
8	平地	福山市	福山市箕神町107-3	福山市箕神埋立地	1978	○	○	○	165,000	1,495,000	0	9,729	2027	有	埋立中	変無	委託
9	平地	福山市	福山市柳津町2285	福山市慶心流埋立地	1981	○	○	○	41,000	155,800	0	0	2021	有	埋立中	変無	直営
10	山間	福山市	福山市内海町字新道682	福山市内海最終処分場	1994	○	○	○	3,000	10,700	5,166	73	2030	有	埋立中	変無	委託
11	山間	福山市	福山市新市町大字下安井1825	福山市新市クリーンセンター最終処分立地	1994	○	○	○	7,200	60,000	41,187	698	2030	有	埋立中	変無	委託
12	山間	福山市	福山市神辺町上御領7300-13	福山市神品最終処分場	2000	○	○	○	8,700	75,000	29,937	2,756	2035	有	埋立中	変無	委託
13	山間	府中市	府中市諸毛町231	府中市埋立センター	1989	○	○	○	27,800	149,700	54,636	1,438	2026	有	埋立中	変無	委託
14	山間	三次市	三次市粟屋町3505	一般廃棄物下草瀬最終処分場	1993	○	○	○	18,000	154,000	20,213	1,849	2023	有	埋立中	変無	委託
15	山間	庄原市	庄原市松野120-26	庄原市一般廃棄物最終処分場(グリーンハウス)	2005	○	○	○	1,340	7,100	4,881	117	2050	有	埋立中	変無	委託
16	山間	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市一般廃棄物最終処分場	1992	○	○	○	18,000	150,000	60,345	1,584	2041	有	埋立中	変無	委託
17	山間	廿日市市	廿日市市大野1814-22	廿日市市大野一般廃棄物最終処分場	1994	○	○	○	30,000	221,000	160,961	2,750	2013	有	埋立中	変無	委託
18	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終処分場(新設)	2000	○	○	○	6,700	33,000	23,143	153	2015	有	埋立中	変無	一部委託
19	山間	江田島市	江田島市沖美町大字10718-1	江田島市環境センター(第2埋立地)	1994	○	○	○	15,700	93,000	23,561	315	2020	有	埋立中	変無	委託
20	山間	神石高原町	神石郡神石高原町有木7170-2	グリーンセンター-陽光	2005	○	○	○	1,150	7,600	4,032	88	2034	有	埋立中	変無	直営
21	山間	広島中央	広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(2工区)	2006	○	○	○	12,000	195,000	68,160	3,432	2023	有	埋立中	変無/休止	委託
22	山間	広島中央	広島市芸芸津町木谷1620-1	竹原芸芸津最終処分場	1995	○	○	○	32,000	150,000	33,464	5,041	2020	有	埋立中	変無/休止	委託

埋立終了、建設中、休止、廃止等施設

場所	市町村名	住所	施設名	使用開始年度	処理対象	埋立地面積	全体容量	埋立終了年度	休止年度	運転管理体制
埋立終了	山間	尾道市	尾道市浦崎町谷甲1109-2外	1989	その他、焼却残渣	15,400	109,600	2005 (H17)		直営
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市佐伯2715-2	1994	処理残渣、焼却残渣	3,400	11,400	2012 (H24)		委託
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	1988	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	5,400	29,800	2006 (H18)		一部委託
埋立終了	山間	広島中央	広島市黒瀬町国近10427-24	1990	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	22,500	217,370	2008 (H20)		直営
休止	山間	福山市	福山市沼隈町下山南西ヶ道池内	1988	その他、処理残渣、焼却残渣	8,390	56,723	2010 (H22)	2008 (H20)	直営
廃止	海面	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	1987	処理残渣、焼却残渣、その他	184,000	1,946,000	2012 (H22)	2018 (H30)	委託
廃止	山間	三原市	三原市本郷373	1989	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	1,627	6,400	2011 (H21)	2015 (H27)	委託
廃止	山間	江田島市	江田島市沖美町大字718-1	1983	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	13,960	151,949	2008 (H20)	2013 (H25)	委託
廃止	平地	甲世衛生	世羅町川尻10781-20	1987	処理残渣、焼却残渣	1,270	3,302	2015 (H27)	2019 (R1)	委託
					埋立終了計	46,700	368,170			
					休止計	8,390	56,723			
					廃止計	200,857	2,107,651			

(注) 施設改修等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

7 資源化の状況

(1) 資源化率及びリサイクル率

令和3年度の資源化率は19.2%、リサイクル率は20.4%で、前年度から増加した。

表2-18 ごみ処理における資源化率及びリサイクル率の推移（平成29年度～令和3年度）

年 度	H29	H30	R1	R2	R3	全国平均 (令和3年度)
資源化率 (%)	19.6	19.3	17.1	18.3	19.2	16.7
リサイクル率 (%)	21.3	21.0	18.7	20.0	20.4	20.0
リサイクル率 (%) (ごみ燃料化量を除く)	13.4	13.0	12.6	13.2	13.9	19.2

(注) 1 資源化率(%)=(ごみ資源化量)/(ごみ処理量)×100

2 リサイクル率(%)=[(ごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

3 リサイクル率(ごみ燃料化量を除く)(%)=[(ごみ燃料化量を除いたごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

4 県外分は含まない。

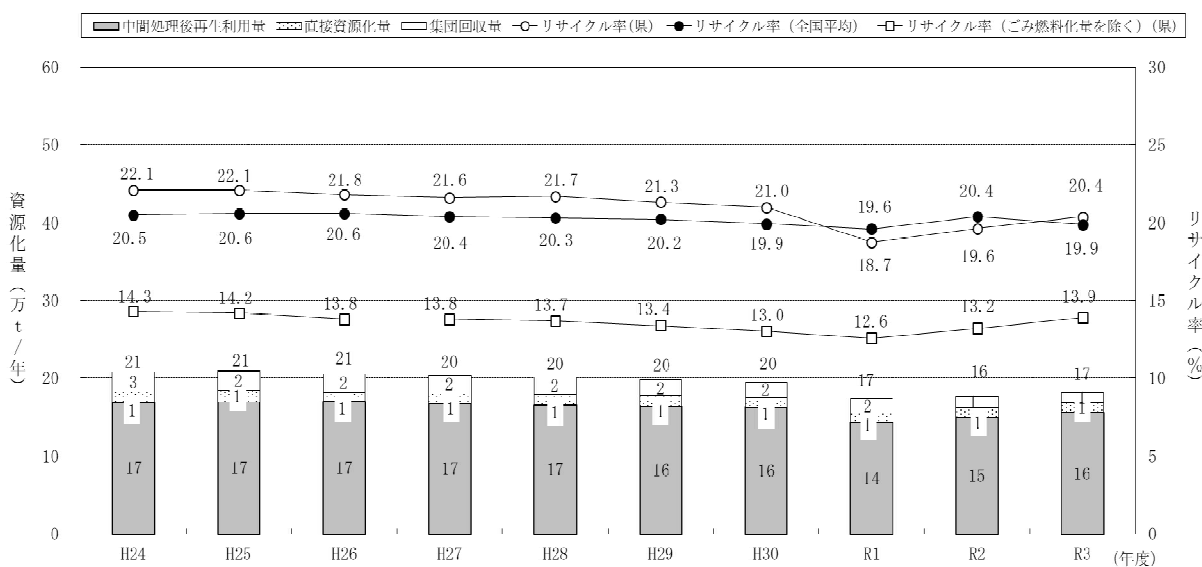


図2-11 資源化量とリサイクル率の推移（平成29年度～令和3年度）

(2) 種類別資源化量

市町等により収集処理され資源化されたものの種類別資源化量は、表2-19のとおりである。

表2-19 種類別資源化量（令和3年度）

(単位：t/年)

紙類	金属類	ガラス類	ペット ボトル	プラス チック類	布 類	溶融 スラグ	固形燃料	その他	計
38,798	18,588	11,086	5,131	22,715	2,667	3,264	57,820	8,926	168,995

(注) 1 「紙類」は、紙パック、紙製容器包装を含む。

2 「プラスチック類」は、白色トレイ、容器包装プラスチックを含む。

3 「その他」は、肥料、焼却灰・飛灰のセメント原料化、BDF等。

4 集団回収を除く。

市町別の種類別資源化量及び一括データは、IV資料編の資料-表12及び表13に示すとおりである。